

令和元年 9 月 13 日

各位

千葉県理学療法士会
災害対策委員会

前略 このたびの台風 15 号による被災に際し、被害を受けた方々に心よりお見舞いを申し上げます。一日も早い復興をお祈り申し上げます。

台風 15 号の被害につきましてこれまでの状況をご報告いたします。

千葉県理学療法士会は千葉 JRAT(C-RAT)と連携を図り、各方面からの情報収集を図りました。県内病院の被災状況は広域災害救急医療情報システム(EMIS)で確認され、状態が深刻な病院は災害派遣医療チーム(DMAT)が派遣され対応に当たりました。11 日 16 時点の EMIS では 313 機関中要支援が 29 か所で、君津管内 1 病院が停電に伴い患者管理が困難なため 99 名が移送されました。災害対策本部が設置されている市町は 12 日 16 時時点で 19 市町でした。千葉 JRAT は千葉県災害医療本部に情報連絡員(リエゾン)を配置し、県所管部署・JRAT 本部・関連団体・広域支援センターとの連携、報道機関等への情報提供、千葉県保健医療調整会議や千葉県災害医療本部ミーティングに出席しましたが、12 日現在では、避難所利用の目的は「熱中症対策(エアコン)」「電源供給」「水・食料提供」が中心で、リハニーズは薄いという状況でした。

今後の医療保健体制は、DMAT が徐々に引き上げ、日本医師会災害医療チーム(JMAT)や災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の活動が検討されています。さらに被災状況の詳細が分かってくるとリハニーズも出てくるかもしれません。

引き続き千葉 JRAT との連携を図り災害支援に対し迅速な対応ができるよう情報収集を継続したいと思えます。

草々

【千葉県理学療法士会会員の皆様へ】

被害の状況および安否に関する情報がありましたら下記アドレスまでご連絡頂けると幸いです。状況によりますが会費の減免や見舞金の支給があります。

chiba-rpt@crest.ocn.ne.jp ⇒

